

未来 Create Club

中学生未来会議 2023

～袋井市の未来について語り合おう～

8月18日（金）に袋井市防災センターで「中学生未来会議」を開催しました。市内4中学校から参加希望をした生徒が集まり、市長、副市長をはじめとする市の職員や市議会議員とともに、袋井市をよりよい市にするために何ができるかを話合いました。

未来会議を行うにあたり事前に3回の準備学習会を開き、**子どもたち自ら**当日の話合いテーマを決めたり、話合いの進め方の計画を立てたりしました。

《第1回準備学習会》：当日の話合いテーマ決め



「こんな市になるといいな」というそれぞれの思いを共有し、未来会議で話合うテーマを**自分たちで**決めました。

《決定したテーマ》

『**だれもが笑顔で、住みやすいと感じる市にするために、どんな企画や場があるとよいだろう。**』

《第2回準備学習会》：提案したい内容の検討

「どんな企画があると市民のふれ合いが増えるか」「どんな場所があると居心地のよい市になるか」、**自分たちで**アイデアを出し合い、提案したいことについて考えを整理したり深めたりしました。



《第3回準備学習会》：当日の運営についての協議



当日、**自分たちの手で**会を運営するために、話合いの進行計画や、一人一人の役割分担について協議しました。より充実した話合いになるよう考えを練り合いました。

「中学生未来会議」当日



★全ての進行を自分たちで行いました。

袋井市をよりよくするためにどんな企画や場があるとよいか、自分たちの考えたアイデアを提案しました。提案のために必要な資料を事前に準備し、自分自身の言葉で考えを伝えました。



グループ協議では、様々な意見に出会い、自分自身の考えが広がったり、実行してみたいことが明確になったりしました。

《中学生未来会議を終えて ～ 子どもたちの声》

- ◆市長や市役所の皆さんとの話し合いをとおして、自分たちだけでは気付かなかったことに目を向けることができました。「袋井市をよりよくしたい」という思いで話し合いができました。
- ◆幅広い視野で考えることができ、楽しい話し合いになりました。これから、小さなことでもまずは行動に移すということをしていきたいです。
- ◆多くの人と話げできたことは貴重な経験になり、自分の力になったと思います。これから自分にどんなことができるか考えていきたいです。
- ◆準備から本番まで自分たちで行ったことはとてもよい経験になりました。今までの自分からさらに成長できたと思います。

子どもたちが、自ら計画から運営まで行いました。どの子も議論することの楽しさや、未来に可能性を見出すことの楽しさを感じることでできた未来会議となりました。